

4. 収集運搬業務の具体的な計画（車両毎の用途、収集運搬業務を行う時間、休業日及び従業員数を含む。）

- 清掃車 大分830す201
- 清掃車 大分830た202
- 清掃車 大分830た203
- 清掃車 大分830す205
- 清掃車 大分830さ206
- 清掃車 大分830さ207
- 清掃車 大分830さ208
- 清掃車 大分830さ209
- 清掃車 大分800は110
- ダンプ 大分130す303
- ダンプ 大分130た304
- ダンプ 大分130う305
- ダンプ 大分130え306
- ダンプ 大分130あ307
- 脱着装置付コンテナ専用車
" 大分130う302
- " 大分130な88
- " 大分130さ309
- ダンプ 大分130さ308
- ダンプ 大分430ち300
- キャブオーバー大分130さ301
- " 大分430さ208

汚泥
廃油
廃酸
廃アルカリ

燃え殻、廃プラスチック類、紙くず、木くず、
繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、
金属くず、ガラスくず、
コンクリートくず及び陶磁器くず、
がれき類、ばいじん、
但し、ダンプについては、がれき類
コンクリートくずを運搬しない。

以上 専用の車輛にて、飛散流失の無いように最善の注意を払い、収集運搬を行う。

燃え殻の含水率の高いものについては、ドラム缶使用の上運搬する。廃プラスチック類
金属くず等フレコンバックを使用し、運搬する。

○営業時間 8時から17時、祝祭日を除く。（変形労働時間体制）

従業員数内訳

平成25年 9月 1日現在

申請者又は 申請者の登 記上の役員	政令第6条の10で準 用する第4条の6に規 定する使用人	相談役、顧問等 申請者の登記 外の役員	事務員	運転手	作業員	その他	合計
3人	人	人	6人	10人	12人	1人	32人

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物処理行程(平成30年4月～平成31年3月)

受け入れ	→	燃殻 ばいじん ガラス陶磁器くず	(1444.55t) (432.35t) (0t)	→	成形固化	(722t) (216t) (0t)	→	(売却)製鋼副原料	(※)
	→	汚泥 廃油	(0t) (58.33t)	→	混合	(0t) (58.33t)	→	自社施設燃料として使用	(58.33t)
	→	廃酸 廃アルカリ	(9.7t) (1.09t)	→	脱水(中和)	(9.7t) (1.09t)	→	サニックスへ処理委託	(10.79t)
	→	動植物性残渣 家畜糞尿 汚泥(有機)	(567.47t) (0t) (3059.97t)	→	乾燥・発酵	(170t) (0t) (917t)	→	(売却)汚泥発酵肥料	(1087t)
	→	廃プラスチック 紙くず 木屑	(56.64t) (516.89t) (0t)	→	破碎	(56.64t) (516.89t) (0t)	→	(売却)製鋼副原料	(※)
	→	汚泥(製紙) ガラスくず等	(6340.43t) (451.40t)	→	乾燥	(2536t) (315t)	→	(売却)製鋼副原料	(※)
	→	汚泥(無機)	(0t) (0t)	→	脱水	(0t) (0t)	→	太平洋セメント(株)津久見工場へ再資源化委託 詫磨環境(株)へ再資源化委託	(0t) (0t)
	→	汚泥(無機)	(0t) (0t)	→	セメント固化	(0t) (0t)	→	太平洋セメント(株)津久見工場へ再資源化委託 詫磨環境(株)へ再資源化委託	(0t) (0t)
	→	汚泥(無機)	(3339.17t)	→	乾燥	(3339.17t)	→	詫磨環境(株)へ再資源化委託 (売却)製鋼副原料	(3339.17t) (※)

※ 製鋼副原料売却量 4,042t

受入量 16,277.99t

産業廃棄物処理行程(平成30年4月～平成31年3月)

